



# よもと

学校だより No.5  
令和4(2022)年10月19日  
草津市立草津第二小学校  
<http://www.kusatsu2-p.sk.c.ed.jp>

自ら考え、すすんで行動する子ども

～ どんどんチャレンジ! やればできる ・ 思いやりとありがとうの心で ～



## 芸術の秋にチャレンジ

正門に近づくと小さな黄色の花をつけた「きんもくせい」のよい香りがしています。早いもので10月も半ばも過ぎ、朝晩の寒暖差や日の入りの時刻が早くなる等、秋の気配を感じるようになってきました。

学校生活は1年間の後半に入り、今学校ではどの学級も図画工作科の絵画や立体の作品づくりに励んでいます。この秋には多くの美術展が開催され、そのための作品募集もされています。世界に一点の貴重な子どもたちの作品を、広い視野で多くの方に観ていただけるよい機会です。さらに自尊感情や自己有用感の向上につながるものにしたいと考えています。表現することを楽しみ、自分の可能性に「どんどんチャレンジ」していけるよう指導していきます。

## 創立50周年にむけて・・・11月11日 創立記念日

11月11日に開催する「創立50周年記念日」まで約一か月となりました。  
学校では、その記念日に向けて準備を進めています。



### ○航空写真の取り組みから・・・

先日10月4日、運動場に色画用紙を使った全校児童による人文字ができました。  
前回紹介させていただいたように、全校のみんなのアイデアをまとめた人文字です。  
上空の飛行機のシャッターのタイミングに合わせて、上手く撮れたかとても楽しみです。  
ちなみに、航空写真をもとにクリアファイルを作成し全校に配布させていただく予定です。

### ○記念モニュメント 「よもケロ」の石像

「よもケロ」石像の全体像が決定しました。  
スイレンの葉のチョッキ姿、制服姿、体操服姿の3つのデザインから全校でタブレットによる投票を行いました。  
その結果、制服を着た可愛らしいよもケロに決定しました。  
どんな石像になるか、これもまた楽しみの一つです。



# 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果から・・・

4月19日（火）に実施しました全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。今年度は、国語科、算数科、理科の3教科の試験が実施されました。本校の結果について、国・県・市の状況と併せてお伝えします。さらに結果を分析することにより、本校のよさと課題を明確にし、今後の教育活動に活かしていきます。

**学力状況調査の結果** 3教科ともに国・県・市の平均正答率を上回る結果でした。

## 【国語科】

今年度も『話すこと・聞くこと』の正答率は高く、普段から話は最後までしっかり聞くこと、自分の思いを伝えることを大切にしてきた学習の成果が表れていると考えます。一方『書くこと』について、特に「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける」こと、また「漢字を文の中で正しく使う」ことが課題としてみえてきました。

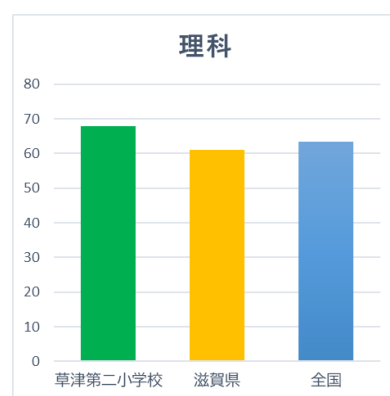
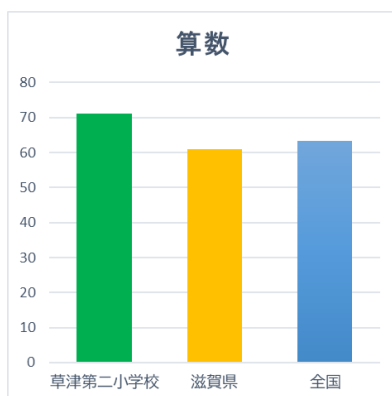
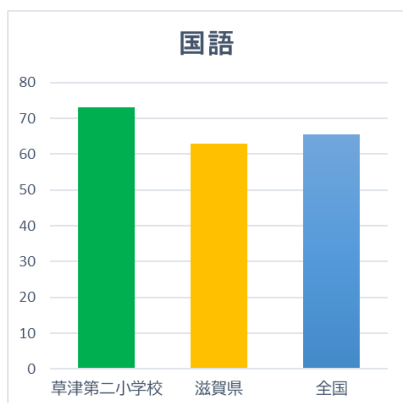
そこで話す活動においては、互いの立場や意図を明確にしなが話し合い、自分の意見をまとめることができるように指導していきます。そのため自分の言いたいことが明確に伝わるように、文章全体の構成や展開の工夫を考え記述し、それをもとに自信を持って意見を交換し、自分の書いた文章への自信を深めていきたいと思ひます。漢字学習については、定着とともに、習った漢字を学習のまとめや普通の授業のノートづくり等の実践に活用できるようにしていきます。

## 【算数科】

『数と計算』『図形』『測定』『変化と関係』『データの活用』の5領域全てにおいて、県の平均正答率を6ポイント以上上回る状況です。特に、「変化と関係」「データの活用」については、全国より約10ポイント高く、計算やグラフ等の資料の読み取りなどの基礎的な学力、さらに複数のデータを比較し読み取り活用する力も高いです。普段の学習や活動の場面でインターネットを活用し、必要なデータの分類・分析・活用などに取り組んでいることが要因と考えます。その中で本校の課題は、数学的思考に関わり「目的に合った計算の処理の仕方を考察できる」や「理由や根拠をもとに記述する力」が挙げられます。国語科とも共通し、『書く』を意識した学習の取り組みを充実していきたいと思ひます。

## 【理科】

『エネルギー』『粒子』『生命』『地球』の4つの領域すべてにおいて県・全国の平均正答率から5ポイント近く上回る状況です。「昆虫の体のつくり」「メスシリンダーの使い方」など既習事項の知識の定着がみられます。また「実験の過程や得られた結果を適切に記録」したり、「分析して自分の考え」を持ったりすることの評価も高いです。理科のよさをさらに他教科と関連させて学力向上に努めます。



## 質問調査の結果

※肯定的回答率が高い事項より・・・

質問事項	R4 肯定的回答率 %			R3 本校
	本校	全国	全国差	
① 自分には、よいところがある。	88.5	79.3	9.2	昨年度 70.7%
② 先生はあなたのよいところを認めてくれている。	94.3	87.1	7.2	
③ 難しい、失敗を恐れなくて挑戦している。	78.2	72.5	5.7	昨年度 69.3%
④ 自分と違う意見について考えるのは楽しい。	87.3	73.5	13.8	昨年度 70.6%
⑤ 調べる場面でICT機器を使っている。 (週3回以上)	89.6	78.1	11.7	
⑥ 意見交換する場面でICT機器を使っている。 (週3回以上)	93.1	49.4	43.7	
⑦ 考えをまとめ発表する場面でICTを使っている。 (週3回以上)	88.5	45.2	43.3	
⑧ 算数の問題で解き方が分からないときは、あきらめずいろいろな方法で考える。	87.1	80.4	6.7	昨年度 73.4%
⑨ 分かった点や、よく分からなかった点を見直し学習につなげる。	80.4	78.2	2.2	昨年度 69.3%

### 【成果】

○質問事項の①～③の結果から、教育活動の場面で子どもたちが自己評価し達成感・成就感を味わい、「できた」自分に自信と自己有用感が感じられるようになってきたと考えられます。

○質問⑧⑨から、わからないことにも粘り強く取り組もうとする意欲的な姿が見られるようになってきました。主体的な学びを、そして学ぶ楽しさを実感できるものにしていきたいです。

○⑤～⑦の質問事項からも、タブレットPCを使って考えをまとめたり、グループで交流したり効果的な使い方ができるようになってきました。

➡今年度本校の一番の改善すべき課題は、「自尊感情の低さ」で、「いかに子どもたちの自尊感情・自己肯定感を向上させることができるか」を柱として取り組んできました。そこで、今年度の学校目標と関連させ『どんどん チャレンジ やればできる！』を合言葉とし意識づけを図りました。また子ども一人一人に自信を持たせるため、教師は子どもたちの「よさを認め・ほめる」ことを意識して取り組んできました。今後も自分に自信を持ち、失敗を恐れず様々なことに挑戦でき、仲間との関わりの中で自己有用感等が感じられる教育活動を進めていきます。

➡学習に向かう姿勢として、個々が課題意識を持ち普段の生活への活用や将来につなぐとらえ方ができるようになってきました。さらに「主体的・対話的で深い学び」のある授業の実践に努めたいと思います。

➡今年度、草津市教育委員会から「New 草津型アクティブラーニング推進事業」の研究指定を受け、タブレットPCを活用した授業改善に努めています。子どもたち一人一人の活用力の向上とともに学びの充実を図っていきます。

※肯定的回答率が低いもの・・・

質問事項	R4 肯定的回答率 %		備考
	本校	全国	
① 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表する。	66.7	72.7	昨年度 68.0%
② 友だちと協力するのは楽しい。	89.7	94.0	
③ 地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがある。	12.6	30.6	

#### 【課題】

○総合的な学習の時間における個々の課題づくりから、解決に向けた取り組みに弱さが見られました。

○学習場面では、グループ活動などの対話的な活動もあり、また休み時間でも集団で遊ぶ姿が見られますが、活動における満足度（成就感・達成感）の低さがあると考えられます。

○地域とのかかわりについては、市内小学校の中でも低い回答率になっています。

→昨年度から本校では、総合的な学習の時間の授業改善を課題に据え、今年度は「スクールESDくさつプロジェクト」を取り入れ、様々な地域課題を体験的な学びから地域社会の一員としての意識と行動力を身に付けることをめざしています。特に今年度は本校「創立50周年」の節目であり、地域への意識づけの一つとして、学びの成果を地域に発信していきます。

→安心できる学習集団づくりは、「協働的な学び」の充実と関連しています。まずは生徒指導や教育相談の充実を図り、いじめのない「安心・安全な学校」の実現に努めます。そしてより成就感・達成感が得られるよう体験的な活動を取り入れていきます。体験学習から地域や社会に関心をもち、生き方、キャリア教育などの取り組みにつなげていきたいと思いをします。

→コロナ禍により、地域の方との学習やクラブ等の交流の機会が減ったことが大きな要因と考えます。コロナ対策の緩和により復活する活動や新たな活動を地域と連携し、展開していきたいと考えています。地域協働合校事業をはじめ、学校教育は家庭と地域の支援なくして進められません。今後とも家庭・地域・学校の三者の連携が深まりますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

## お知らせ

### ★ 10月18日（火）から個別懇談会

前期の成績をもとに、個別に懇談をさせていただきます。ご多用の中恐れ入りますが、ご参加よろしくお願ひいたします。「あゆみ」が子どもたちにとって「よさ」と「課題」を認識し、より良い成長の一助になることを願っています。

### ★ 草津第二小学校 ホームページの活用を

毎日の学校生活の一場面を「わくわく草二っ子」で紹介しています。現在「学校だより」もHPに掲載していますが、今後のペーパーレス化に向け、学年だより等の通知も載せていく予定です。